

我黨と社会民衆黨との合同に關し、我等は従軍黨内に於て反對行動を取りたるも、大勢は合同に決定し社会民衆黨の結成を見るに至つた。我等はこの大勢に就して敢は解消し敢は新黨の結成を爲すべきに非ず、依然合同黨の結成要素となり黨内に於ける「コロレタリ」勢力の融和並に黨の政治的勢力の擴大に力め、社会民衆黨として我が國に於ける「コロレタリ」解放運動の主勢力たらしむべきを我等當面の任務なりと信じ、爰に社会民衆黨福岡地方支部結成を推進すべきことを決定した。黨内外が此の決定を承認し地方的合同の推進新黨の發展に積極的支持を與へられんことを希冀する。

一九三二年八月三日

舊全團勢長大衆黨支部代表協議會

○勢大黨福岡縣聯合會の合同提議

前項支部代表者協議會の決議に依り勢大福岡縣聯合會の合同推進委員は次の提議文を以て八月八日社会民衆黨へ合同の申込をなしたのである。

○社会民衆黨支部結成推進に關する提議

八月三日八幡市に於て開催せる舊全團勢長大衆黨支部福岡縣聯合會所属各支部代表者會議は社会民衆黨兩黨の合同を承認し當然の結果として社会民衆黨支部推進聯合會を結成すべきことを滿場一致で議決致しました。實も是もなく社会民衆黨は社会民衆黨の合同によつて結成せられた政黨であるから其の地方支部も本兩黨支部の合同黨も兩黨の結成分子を結合して當然結成せらるべきものであります。仍て當然の手續として舊社会民衆黨支部聯合